

令和8年度

秋入試

茨城大学大学院人文社会科学研究科

入学試験問題

人文科学専攻

令和八年度

茨城大学大学院人文社会科学研究所

秋入試

入学試験問題（専門科目）

試験科目

専攻（人文科学）

コース（文芸・思想）

専門領域（日本近代文学）

試験区分（留学生）

問題冊子ページ数 一ページ（表紙を除く）

解答用紙枚数 二枚（問題冊子には綴じこまれていません）

令和8年度茨城大学大学院人文社会科学部研究科

人文科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（日本近代文学）

***注意事項** 問題一 問題二 それぞれ解答用紙をかえること。

問題一 明治以降の日本文学における象徴表現の特性について、一例をあげて論じなさい。
論述に際しては、例にあげた文学者の意図を推測するだけでなく、解答者の分析が現代において明確な批評性を持ち得るものとなるよう、心がけなさい。

問題二 次の各項目について、説明しなさい。

1. 日本における「童話」あるいは「児童文学」の特性について。
2. 鈴木三重吉と雑誌『赤い鳥』について。
3. 芥川龍之介「蜜柑」とはどのような作品か。
4. 夢野久作『少女地獄』の構成はどのようなになっているか。
5. 文学におけるパロディとはどのようなものか。

令和8年度茨城大学大学院人文社会科学研究所（修士課程）

【秋入試】（専門科目） 解答例

専攻（人文科学）

専門領域（日本近代文学）

試験区分（留学生）

問一

問題一の論述問題は、文学史上の課題を解答者自らが選択し、かつ解答者自身の分析を一定の制約のもとに、自由に述べさせるものであり、解答例の作成はその性質上、困難であるので、採点基準を以てこれに代える。

採点基準

- 一、問題文及び設問を正確に読解し、その内容を踏まえて解答していること。
- 一、文学史上の事実や文学作品・文献からの引用が正確であること。
- 一、解答者の考えが論理的に矛盾なく、明確に述べられていること。
- 一、正確で分かりやすい日本語で解答されていること（日本人受験者、留学生受験者を問わず）。

一、文字表記が明瞭かつ正確であること。（誤字、脱字、不正確もしくは甚だしく判読し難い文字などは減点する。）

問二

1. 日本における「童話」あるいは「児童文学」の特性について。

子供を対象として執筆された物語が「童話」であり、その今日的呼称が「児童文学」であるが、たとえばヨーロッパの空想的物語「メルヘン」と同様に、読者が大人にまで及ぶことは珍しくない。ただし、日本においては、「メルヘン」的な創作童話と古来から伝わる伝説や御伽噺の類を区分なく「童話」と称することが多い。

2. 鈴木三重吉と雑誌『赤い鳥』について。

夏目漱石の弟子にあたる鈴木三重吉は、浪漫的作風を得意とする小説家として出発したが、二度の結婚の後に得た子供たちとの関係から、真に児童向けの良質な文学作品の必然性に思い至り、自ら童話童謡雑誌『赤い鳥』を大正七年（一九一八）に創刊。

編集者として、芥川龍之介、有島武郎、菊池寛、小川未明らに童話を執筆させ、また、北原白秋、西城八十らに童話を執筆させ、児童文学の質的向上に寄与した。

3. 芥川龍之介「蜜柑」とはどのような作品か。

大正八年に雑誌『新潮』に発表。芥川龍之介がまだ横須賀の海軍機関学校に勤めていた当時に回想するという体裁になっている。精神に鬱屈を抱えた語り手は、たまたま同じ車両に乗り合わせた田舎娘のあかぬけない容貌や、粗雑なふるまいに悪感情を抱くが、彼女が車窓ごしに投じた蜜柑の色彩に目を奪われるとともに、その一瞬、弟たちを残して都会へ働きにいく彼女の悲哀や、家族を思う心情に接して感動する。

4. 夢野久作『少女地獄』の構成はどのようなになっているか。

昭和十一年（一九三六）、黒白書房より「かきおろし探偵傑作叢書 第一巻」として刊行。嘘に嘘を塗り重ねたあげくに自滅する少女・姫草ユリ子の物語「何でも無い」、少女車掌・友成トミ子が、自分の友人を死に追いやった色魔の運転手・新高への復讐を果たす「殺人リレー」、高邁な理想を抱き、すぐれた身体能力にめぐまれながらも、その（醜さ）ゆえに周囲から蔑まれた女学生・甘川歌枝が、県立高女に巣くう悪しき男たちに膺懲を加える「火星の女」の三篇から構成される。いずれの作品においても、終幕で少女たちは自死を選ぶという共通項がある。

5. 文学におけるパロディとはどのようなものか。

特定の作家の作品や登場人物などを戯画化し、皮肉やユーモアの効果を期待するよう描いた作品がパロディであり、日本文学においては、「戯作」という呼称も用いられる。古典文学や古伝承をパロディ化した近代文学作品には、芥川龍之介の「猿蟹合戦」「桃太郎」が有名であるが、芥川の強い影響を受けた太宰治にも「カチカチ山」等がある。また、文学作品のみならず、歴史上の著名人物の知られざる一面を敢えて描くような試みや、実在しない歴史書、伝記等の文献を創造して小説の一部に取り込むような高度な方法もある。

令和 8 年 度

茨城大学大学院人文社会科学研究所

秋入試

入学試験問題（専門科目）

試験科目

専攻 （ 人文科学 ）

コース （ 歴史・考古学 ）

専門領域 （ 日本考古学 ）

試験区分 （一般・リカレント）

問題冊子ページ数 2 ページ（表紙を除く）

解答用紙枚数 1 枚（問題冊子には綴じこまれていません）

令和8年度茨城大学大学院人文社会科学研究所

人文科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（ 日本考古学 ）

1 次の遺跡のうち2つを選び、遺跡の概要を説明したうえで、考古学上重要視されている理由について述べなさい【各5行程度】※。

(1)岩宿遺跡 (2)上高津貝塚 (3)泉坂下遺跡 (4)水戸愛宕山古墳 (5)平沢官衙遺跡

2 「考古（学的）文化」という考え方について、学史にふれながら、その概要と課題を述べなさい【12行程度】※。

3 次のページの資料①に示す図は何を示しているのか、概要を説明するとともに、その有用性についてあなたの考えを述べなさい。【10行程度】※

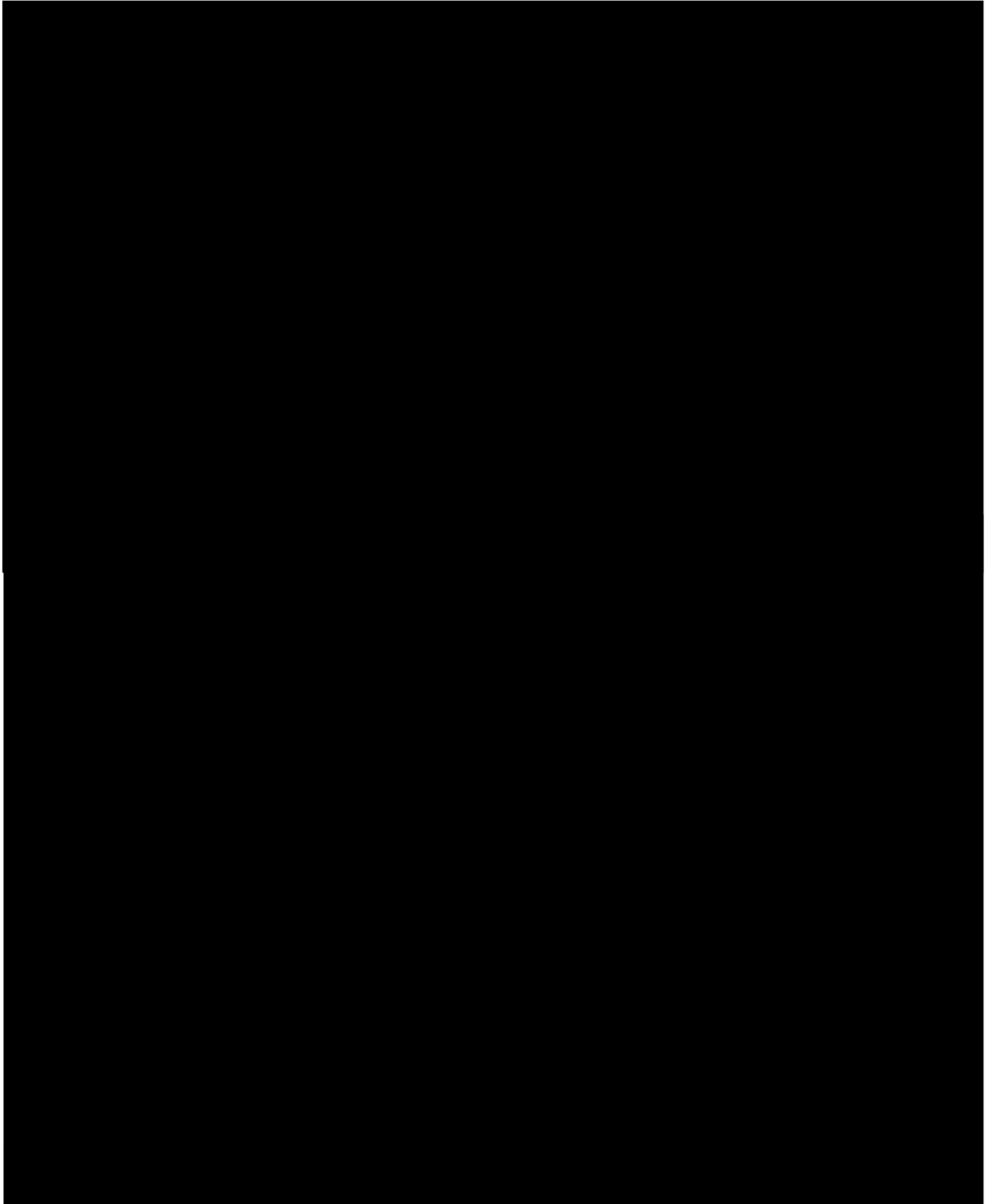
※解答の分量は目安を超えても良いが、解答用紙の枠内におさめること。

令和8年度茨城大学大学院人文社会科学研究科

人文科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（ 日本考古学 ）

資料①



(Renfrew and Bahn 2016 “Archaeology, Theories, Methods and Practice” より)

令和8年度

茨城大学大学院人文社会科学研究所（修士課程）

【秋入試】（専門科目）解答例

専攻：（人文科学）

専門領域：（日本考古学）

試験区分：（一般・リカレント）

- 1
 - ・選択の組み合わせと論述内容から、受験者の専門的な関心の広さと範囲、日頃からの専門的な情報収集の能力を問い、本専攻及び本領域への適合性を測る論述問題である。
 - ・明らかな誤認はないか。
 - ・目安に対して適切な分量があるか。
- 2
 - ・専門領域における基礎知識と、学史の中で受験者が注目する観点を問うことにより、専門的な学修及び論述能力を測るための論述問題である。
 - ・出題意図に沿った解答がなされているか。
 - ・解答に必要な専門用語が適切に用いられているか。
 - ・明らかな誤認はないか。
 - ・目安に対して適切な分量があるか。
- 3
 - ・グローバルな方法論に関する基礎知識、及び受験者の思考力を測るための論述問題である。
 - ・出題意図に沿った解答がなされているか。
 - ・資料を読み取り、解答に必要な専門用語が適切に用いられているか。
 - ・明らかな誤認はないか。
 - ・目安に対して適切な分量があるか。

令和 8 年 度

茨城大学大学院人文社会科学研究所

秋入試

入学試験問題（専門科目）

試験科目

専攻 （ 人文科学 ）

コース （ 心理・人間科学 ）

専門領域 （ 行動機構論 ）

試験区分 （留学生）

問題冊子ページ数 1 ページ（表紙を除く）

解答用紙枚数 4 枚（問題冊子には綴じこまれていません）

人文科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（行動機構論）

問題1と問題2について、それぞれ所定の欄に解答しなさい。

問題1 以下に挙げる用語の意味を説明しなさい。4問すべてに解答すること。

- 1) 対連合学習 (paired-associates learning)
- 2) 構成概念 (construct)
- 3) 環境としての母親 (environment-mother)
- 4) 準拠集団 (reference group)

問題2 以下の問題に解答しなさい。2問両方に解答すること。

- 1) 形の恒常性、大きさの恒常性、明るさの恒常性とは何かを、日常場面で各恒常性が生じる具体的な場면을例示して、それぞれわかりやすく説明しなさい。
- 2) 本人の信念ならびに社会環境が人の習慣形成に与える影響を、タイプA行動パターンの形成を例に挙げて説明しなさい。

令和8年度

茨城大学大学院人文社会科学研究科（修士課程）

【秋入試】（専門科目）解答例

専攻：（人文科学）

専門領域：（行動機構論）

試験区分：（留学生）

問1

1) 対連合学習 (paired-associates learning)

英語の初学者が「机—desk」のように、日本語と英語を一対一で覚えることがある。この例と同様、もともと関連性のない二つの項目をペアとして学習（記憶）させることを対連合学習と呼ぶ。通常、各項目対の学習の成立を調べるために、すべての項目対を学習させた後、上記例の左項目（机）だけを手がかり刺激として呈示し、対応する右項目（desk）の再生を求める。

2) 構成概念 (construct)

構成概念とは、たとえば「学力」のように、それ自体は直接的には観察できないが、それらの影響を受けると仮定される行動やパフォーマンスから間接的に推測される概念である。構成概念を利用する目的のひとつは、多様な行動・パフォーマンスの関係性を相互に矛盾なく説明すること、また特定の場面における行動・パフォーマンスを予測することにある。構成概念の誤用や乱用を防ぐためには、いかなる指標により測定された概念であるのか、その概念により何が、どこまで予測可能であるのかを検証する作業が必要である。

3) 環境としての母親 (environment-mother)

対象としての母親が幼児の性急な要求を取り除いてやるのに対して、不慮の事態を取り除いてやり、育児全体のなかで構ってやったり気を配ってやったりするのが環境としての母親である。幼児の要求を満足させることではなく、ほどよく満足を得られるかもしれない望みを環境としての母親は提供する。

4) 準拠集団 (reference group)

個人の意見、態度、判断、ものの見方（パースペクティブ）、行動などの基準となる枠組

みを準拠枠といい、そうした準拠枠を個人に提供する集団を準拠集団と呼ぶ。いわば、個人が同一化の対象とする集団のことをさす。準拠集団は、家族、友人集団、近隣集団などの所属集団になることが多いが、かつて所属していた集団や将来所属したいと望んでいる集団といった非所属集団もまた準拠集団となりうることを明らかにした点に準拠集団論の特質がある。

- 問2
- ・ 出題意図に沿った解答がなされているか。
 - ・ 解答に必要な専門用語が適切に用いられているか。
 - ・ 当該問題で示されている心理現象が適切に説明されているか。
 - ・ 当該問題に関連する先行研究が適切に引用されているか。
 - ・ 出題意図に沿った解答がなされているか。
 - ・ 回答に必要な専門用語が適切に用いられているか。

令和 8 年 度

茨城大学大学院人文社会科学研究所

秋入試

入学試験問題（専門科目）

試験科目

専攻（人文科学）

コース（公認心理師）

専門領域（心理実践学）

試験区分（一般・リカレント・留学生）

問題冊子ページ数 5 ページ（表紙を除く）

解答用紙枚数 3 枚（問題冊子には綴じこまれていません）

人文科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（ 心理実践学 ）

【問1】以下の語句を説明しなさい。

- ① 気分一致効果
- ② 観察学習
- ③ 内言

【問2】心理学研究におけるデブリーフィングの重要性について説明しなさい。

【問3】以下の空欄に最も当てはまる語句を、下の語群から選び、記号で答えなさい。

ピアソンの（ ① ）係数 r は2つの変数間の関係の強弱を示す指標であり、（ ② ）
 $\leq r \leq$ （ ③ ）の範囲の値をとる。また、 $r =$ （ ④ ）である時は（ ⑤ ）と呼ばれ
る。この指標 r は（ ⑥ ）関係を示すものではないことに注意する必要がある。 r は
（ ⑦ ）の影響を大きく受けるため、散布図を描いて確認する必要がある。

語群

- | | | | | |
|---------|----------|----------|----------|---------|
| (ア) 重決定 | (イ) 100 | (ウ) 順位相関 | (エ) 0 | (オ) 重回帰 |
| (カ) 50 | (キ) 標準偏差 | (ク) 1 | (ケ) 積率相関 | (コ) -1 |
| (サ) 分散 | (シ) 0.05 | (ス) 偏差値 | (セ) 無連関 | (ソ) 平均値 |
| (タ) 因果 | (チ) 外れ値 | (ツ) 有意 | (テ) 中央値 | (ト) 共変 |
| (ナ) 多重 | (ニ) 無相関 | (ヌ) 多変量 | (ネ) 棄却 | |

【問4】次の5つの中から、3つを選び、説明しなさい。

1. ボーエン, M. による三角関係
2. 回想法
3. フロイト, S. による局所論
4. 内的作業（ワーキング）モデル
5. 脱抑制型対人交流障害

人文科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（ 心理実践学 ）

【問5】以下の空欄に最も当てはまる語句を、下の語群から選び、記号で答えなさい。

・児童福祉法における（ ① ）施設は、家庭環境、学校における交友関係その他の環境上の理由により社会生活への適応が困難となった児童を、短期間、入所させ、又は保護者の下から通わせて、社会生活に適応するために必要な心理に関する治療及び生活指導を主として行い、あわせて退所した者について相談その他の援助を行うことを目的とする施設とする。

・高齢者への虐待には、身体的虐待、心理的虐待、介護放棄による虐待、性的虐待、（ ② ）虐待があげられる。

・キューブラー=ロス，E. による死の受容過程のモデルとして、（ ③ ）・隔離—怒り—取り引き—抑うつ—受容があげられている。

・（ ④ ）とは、出産後に見られる軽度の抑うつ症状や涙もろさを主な症状とする一過性の現象または症候群であり、産後3～5日頃（あるいは2～4日）に症状が現れやすく、その後は自然と改善していくのが一般的である。

・公認心理師法第一条には、「この法律は、公認心理師の資格を定めて、その業務の適正を図り、もって国民の（ ⑤ ）に寄与することを目的とする」と示されている。

語群

（ア）経済的 （イ）解離 （ウ）児童養護 （エ）マタニティブルーズ
（オ）児童自立支援 （カ）否認 （キ）心の健康の維持向上 （ク）児童心理治療
（ケ）抑圧 （コ）心の健康の保持増進 （サ）社会的 （シ）PMDD
（ス）心の健康の維持促進 （セ）産褥期精神病 （ソ）法律的

人文科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（ 心理実践学 ）

【問6】以下の対話記録の①～⑤のカウンセラーの発言として適切な内容を、（ ）内の指示に従って記入しなさい。

Cl=クライアント Co=カウンセラー

Co. 　どんなことでおいでになりましたか

Cl. 　じつは…話を聞いてもらおうと思っていたんですけど…でも…もういいんです。時間を予約したからそれだけ言おうと思って…いや… いいんです。

——中略——

Cl. 　ただ…意見だけは…聞いてみてもいいかなって…

Co. 　とりあえず、誰かの意見だけは聞いて… それから先は自分で…

Cl. 　ええ、まあ、ちょっと聞いてもいいですか？…母親が再婚したいって 言ってきて…
…小学生の時に父親と 別れてから…ずっと母親が…ずっと頑張って、僕を育ててきて…
僕も早く一人前になって…母親を助けなくちゃと…ずっと思ってきて…それが…おととい…
話があるって言われて……そしたら…再婚したいって…突然で…

Co. 　突然再婚したいと言われたのですね

Cl. 　夜も寝られなくなって…どう考えたらいいのか……なんだか……放り出されたように…

Co. 　放り出されたっていうと…

Cl. 　……急に……勝手に他の人を好きになって……結婚するなんて言うから…

Co. 　（言い換え）

①

Cl. 　頑張って一人前になって…とを考えていたのが……なんだか……馬鹿みたいで…

Co. 　お母さんを今度は自分が支えるんだと思ってきたのに…

Cl. 　母親が言うには……これまでは 僕のために…これからは自分のために生きるって…
……そんなに簡単に……あっさりと…

Co. 　ああ…お母さんに「あんたのことは、これでお終い」と言われたようですよごく…
ショックだったのですね

Cl. 　……いままで…母は僕のために我慢してきたみたいなこと言っているから……僕だ
って小学生のころから…母が働き始めたから…一人で我慢したし…手伝いだって色々した
し…寂しくてもそんなこと一度も言わなかったし…風邪で熱があっても心配させたくな
いから学校にいったし…だいたい……今までは我慢してあんたのために…明日からは自分
のためにとって考え方…どう思います？

（次頁に続く）

人文科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（ 心理実践学 ）

【問6 続き】

Co. (開かれた質問)

② _____

Cl. そりゃ…母親に頼ってきたことは事実ですよ……でも…手のひらを返したように…
………なんですかね…あの態度は……あつたまきちゃん……

Co. 変身ぶりに驚いて…怒りも出てきて……

Cl. だから……これからどうしていこうかと…

Co. 途方にくれてしまうのですね……

Cl. ……もしですよ……知らない人が急にお父さんですよと行ってきたら……

Co. どのように付き合ったらいいのか分からない……

Cl. どうしたらいいか…教えてください……

Co. (言い換え)

③ _____

Cl. だからどうしたらいいんですか？

Co. (感情の反射)

④ _____

Cl. どうやって暮らしたらいいのか…

Co. あなたとしたら…知らない人といまさら暮らせるかという気持ちでしょうか

Cl. そうじゃなくて…母と…母はもう…その人のことだけを向いているんでしょうから…

Co. (ここまでの要約)

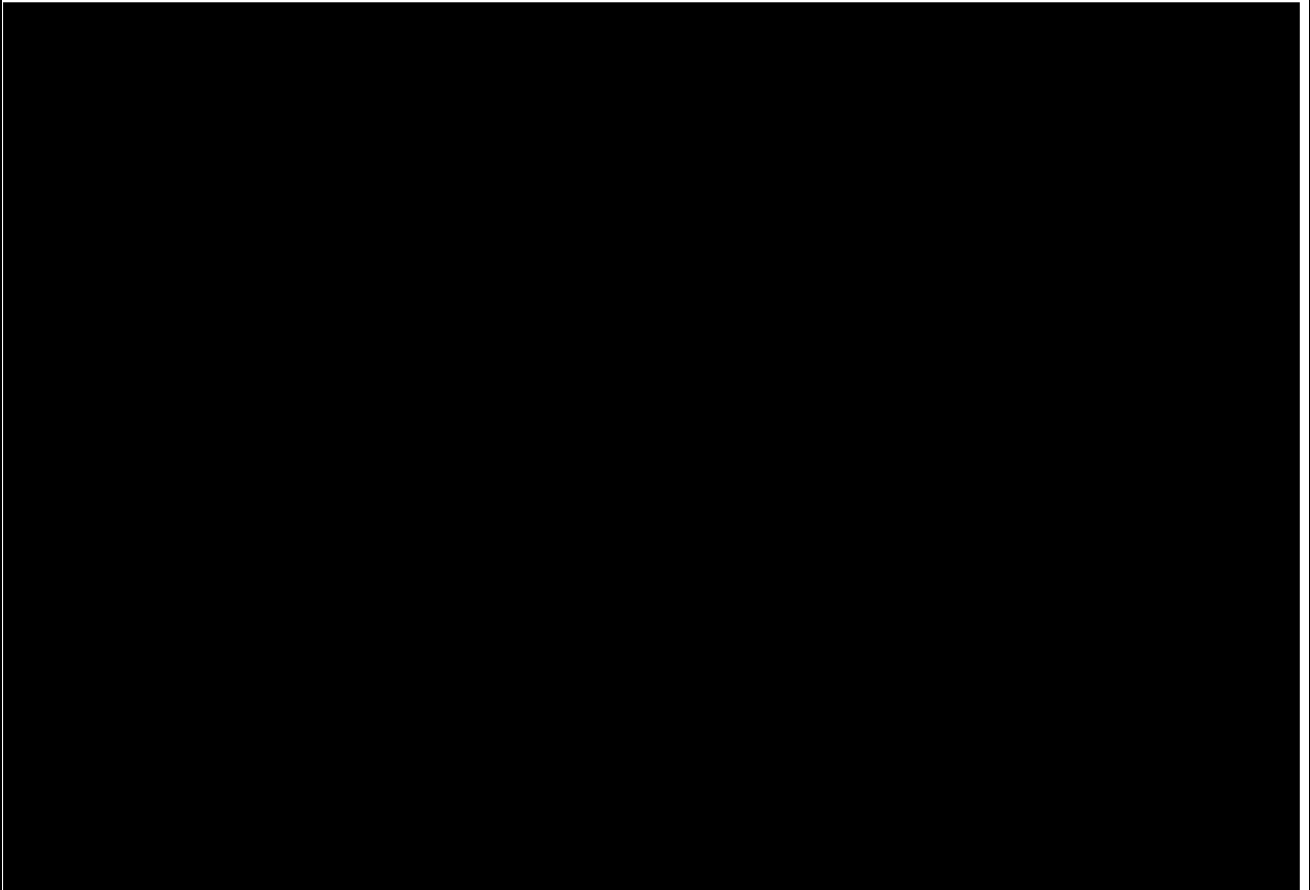
⑤ _____

出典：福山清蔵（著）日精研心理臨床センター（編） 2006 「改訂版独習入門カウンセリングワークブック」

人文科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（ 心理実践学 ）

【問 7】以下の英文は、ある論文の要約である。この要約を読み、以下の質問に回答しなさい。



（出典：Charlotte Huggetta et al. (2024). A systematic review and meta-ethnography of client and therapist perspectives of the therapeutic alliance in the context of psychotherapy and suicidal experiences. *Clinical Psychology Review* 113. 102469)

(1) 下線部を訳しなさい。

(2) (①) に入る単語として適切なものを以下から選びなさい。

ア. comfort イ. health ウ. safety エ. success オ. progress

令和8年度

茨城大学大学院人文社会科学研究所（修士課程）

【秋入試】（専門科目）解答例

専攻：（人文科学）

専門領域：（心理実践学）

試験区分：（一般・リカレント・留学生）

問1

（回答例）

①ある特定の気分（例えば、楽しさや悲しみ）が生じた際、その気分と一致する感情価を持つ情報の記憶や判断が促進される現象。例えば、楽しい気持ちのときには楽しい記憶を思い出しやすく、逆に悲しい気持ちのときには悲しい記憶が浮かびやすくなる。

②バンデューラ、A. によって提唱された概念で、自ら直接に経験したり、外部から強化を受けなくても、他者の行動を観察するだけで学習が成立すること。モデリングともよばれる。バンデューラは、幼児が大人の攻撃行動を観察しただけで、その後の幼児の攻撃的行動が増加したことを実験により示した。

③ヴィゴツキー、L. S. が提唱した概念。内言とは、音声を伴わない内面化された思考のための言語であり、自己への語りかけや思考の道具として用いられる。一方、外言は他者に向かって音声として発せられる言語であり、コミュニケーションツールの役割がある。ヴィゴツキーは、子どもの発達とともに外言から内言へと移行すると主張した。

問2

以下の観点がどの程度十分に満たされているかについて評価を行う。

- ・心理学研究におけるデブリーフィングという用語の意味を理解している
- ・研究参加者への倫理的配慮に関する具体的な言及（説明責任、（特にディセプションを用いた際の）疑問点・不明点の解消、不快感等のネガティブ感情の低減の必要性など）

問3

①ケ ②コ ③ク ④エ ⑤ニ ⑥タ ⑦チ

問4

(回答例)

1. ボーエン, M. による三角関係

二者システムに不安が生じたとき、第三者を巻き込み三角形を形成することで、情動システムとして安定しようとする。家族や集団の過程はそのような不安拘束の過程としての三角形の連鎖として理解されることになる。例としては、夫婦間の不和がある状態において、どちらかの親が子どもと一緒にあって、もう一方の親の悪口を言う、など。

2. 回想法

アメリカの精神科医であったバトラー, R.N.によって、1960年代に創始された、過去の体験を想起させる認知症高齢者への心理・社会的なアプローチである。具体的には、小学校時代の写真や音楽、昔使っていた馴染み深い家庭用品などを見たり、触れたりしながら、過去の経験や思い出を語り合う。

3. フロイト, S. による局所論

1910年代にフロイト (Freud, S.) は、人間の心を意識、前意識、無意識という三層に区分した。前意識とは、ある時点では意識されていないが、それに注意を向けたり、回想しようとするれば、意識化が可能な心的内容が存在している層を指す。無意識とは、たとえどのように意識化の努力を試みても、直ちに意識化しえない心的内容が存在する心の深層をいう。無意識内容の意識化を妨げているのは、検閲機能としての抑圧である。

4. 内的作業 (ワーキング) モデル

ボウルビィ, J. によって提唱された概念で、養育者と子どもとの愛着関係の形成により、子どもの心の中に養育者のイメージが内面化されていくことをいう。母親 (養育者) との相互作用を通して、子どもが自己と外界とのかかわり方や自己に関する心的な表象を構築することを「内的作業モデル」とした。内的作業モデルを土台にして、他者との交流を図ったり、信頼関係を結ぶ能力の基盤になるというものである。

5. 脱抑制型対人交流障害

DSM-5において、心的外傷およびストレス因関連障害にカテゴライズされている。見慣れない大人に近づき、過度に馴れ馴れしく近づいたり、注意を引こうとして見境なく親しげな振舞いをしたり、あるいは、自ら進んでついでにこうとしたりする行動がみられる。

問5

①：(ク) ②：(ア) ③：(カ) ④：(エ) ⑤：(コ)

問6

①～⑤：以下の点を踏まえて評価

- ・出題意図に沿った内容が記入されているか
- ・その状況・人物に適切な言葉が選択されているか

問7

(1) (回答例)「瀬戸際での働きかけ」と「自殺経験の文脈で同盟を築くために備え、意欲を持ち、能力を発揮すること」

(2) ウ